

四條畷ヒルクライム ^{2nd} デュアスロン大会 2019.10.20

四條畷ヒルクライムデュアスロン大会 開催要項

主催		一般社団法人 四條畷青年会議所					
競技主管		一般社団法人 大阪府トライアスロン協会					
協力（順不同）		四條畷市 / 天満学園、開明高校・中学校、グリーンファーム、アイ・アイ・ランド、住友電工生駒セミナーハウス、楠葉ロッジ					
協賛 （順不同）		(株) 清 滝 葬 業 社、(株) アカカベ、大 阪 東 部 農 業 協 同 組 合、谷 口 誠					
		山 口 勝 博、(株) カナエ 商 会、K ト ラ ハ ウ ス (株)、な わ て す み れ 園					
		A N G、I G 森正(株)、あいアール司法書士事務所、アストフィールド(株)、上村金網工業(株)、(株)大角組、(株)岡本商会					
		(株)三箇オート、(株)新成建設、(株)孝栄産業、(株)田中商店、(株)田中電器製作所、(株)ナカコーポレーション、灯馬技研					
		(株)ホームエイド、(株)ホームプラン、(株)吉田組、川本産業(株)、慶業工務店、小濱塗装、サン電子工業(株)、下田自動車工業					
		鈴木興業(株)、西本機型製作所、明和梱包(有)、竜後土木、永田 久史、東野 篤史				後援	大阪府
開催日		2019年10月20日 （日）					
開催地		大阪府 四條畷市 大字逢阪、大字清瀧 地内					
コース概要	第1ラン	緑の文化園～清滝峠～第1中継ポンプ場付近			第2ラン	緑の文化園周辺	
	バイク	第1中継ポンプ場付近～清滝峠～緑の文化園					
競技内容		カテゴリー	第1ラン	バイク	第2ラン	合計	表彰
		スタンダード	5 km	20 km	5 km	30 km	男女別総合1～3位
大会スケジュール		時間	項目				
		7:30-08：30	選手受付、トランジションへ靴・バイク配置後スタート地点へ				
		09:15-10:00	開会式・競技説明				
		10:00	スタート(第1ウェーブ/10:00 第2ウェーブ/10：10)				
		12:30-13:00	表彰式・閉会式				

ローカルルール

<総則>

- 1.本大会は(公社)日本トライアスロン連合競技規則と四條畷ヒルクライムデュアスロン大会(以下「本大会」という)のローカルルールに従って競技を行う。
- 2.競技中は審判員及び大会スタッフ・施設管理者等の指示に従うこと。
- 3.競技内容に変更がある場合は、競技説明会で告知する。また、競技説明会への出席を義務とする。
- 4.キープレフト走行を厳守する。
- 5.ショートカットは失格とする。
- 6.コース上へのゴミ等の放置を禁止する。
- 7.ヘッドホン、イヤホンを装着して競技を行うことを禁止する。
- 8.「減速・追越し禁止区間」では、審判員の誘導に注意しながら、減速して一列走行を厳守する。

<レースナンバー>

- 1.レースナンバーはヘルメット(正面と右側面)・バイクサドルの下に左側から見えるように貼付し、バイクは背面、ランは正面にレースナンバーを付けること。レースナンバーベルトの着用を認めるが、レースナンバーベルトが腰の位置より極端に下がないように注意しなければならない。レースナンバーベルトはしっかりしたものを使用すること。
- 2.レースナンバーの加工を禁止する。加工されたレースナンバーを使用した場合は失格とする。ただし、レースナンバーベルトを使用する際に穴をあけることは可とする。

<記録計測について>

- 1.ICタグ内臓のアンクルバンドを装着して(左右いずれかの足首)競技すること。各計測地点でこれを用いて計測・記録する。フィニッシュの着順判定は、アンクルバンドによる計測を基とする。
- 2.アンクルバンドは、各クラス共スタート直前に配布し、フィニッシュ後にスタッフが直ちに回収する。
- 3.途中棄権する競技者は近くの審判員等にその旨を伝え、アンクルバンドを審判員等に返却する。

<トランジション>

- 1.競技に関係の無い持ち物、邪魔になるような大きな物の持ち込みを禁止する。
- 2.トランジションエリアへの準備のための入場、フィニッシュ後の撤収はスタッフ等の指示に従うこととする。

<ラン>

- 1.キープレフトを原則とし、追い越しは必ず右側からとする。
- 2.周回数のカウントは各自の責任で行う。周回数の少ない者は失格とする。

<バイク>

- 1.ドラフティング禁止レースとする。
- 2.キープレフトを原則とし、追い越しは必ず右側からとする。
- 3.使用するバイクについては24インチ以上のロードレーサーまたはトライアスロンバイクを基本とする。(前後輪にブレーキの装着がないバイク及びピストバイクでの出場は禁止とする。)
- 4.ハンドルはドロップハンドルを基本とする(DHバーの着用可)。但し、DHポジションで走行は禁止とする。
- 5.ディスクホイールの使用を禁止する。
- 6.バイクコースにはエイドステーションはありません。専用のバイクボトルやサプリメントを各自で用意し補給すること。(ペットボトルの携行は禁止とする)
- 7.乗降車ラインについては、スタンブルール(乗車ラインを超えた地面に片足が着いた後乗車、降車ラインの手前で着地)を適用する。
- 8.周回数のカウントは各自の責任で行う。周回数の少ない者は失格とする。

<ペナルティー>

- 審判が把握した違反行為1つにつき15秒のペナルティーを課す。
他の競技者を妨害する行為は、無意識であっても失格、ペナルティーの対象となる。
他の競技者、マーシャル(審判)、ボランティア、観客に対する暴言は失格、ペナルティーの対象となる。
タイムペナルティーはフィニッシュ後のタイムに加算する。

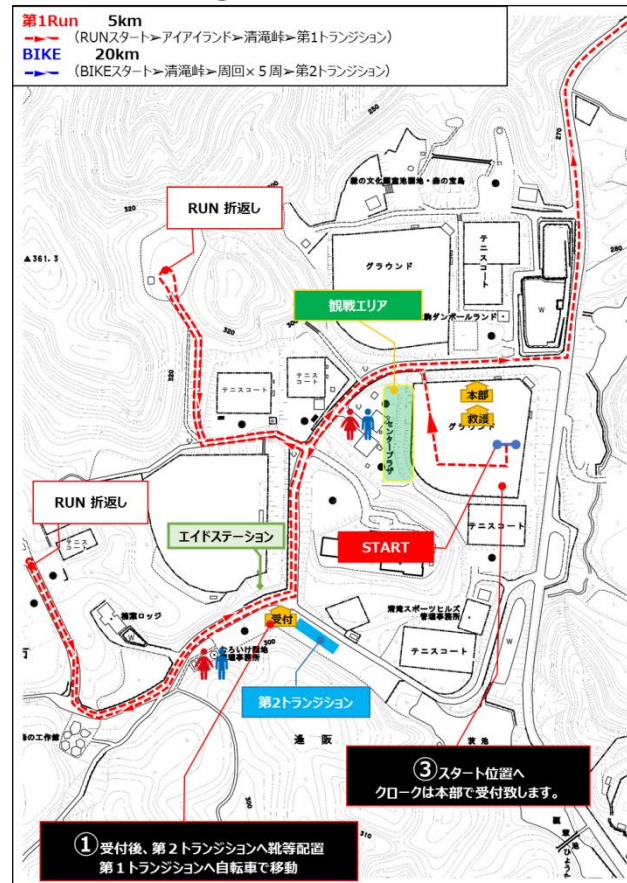
<その他>

- 1.完走後であっても交通規制中の12時30分までは、車で会場からの退出は出来ません。

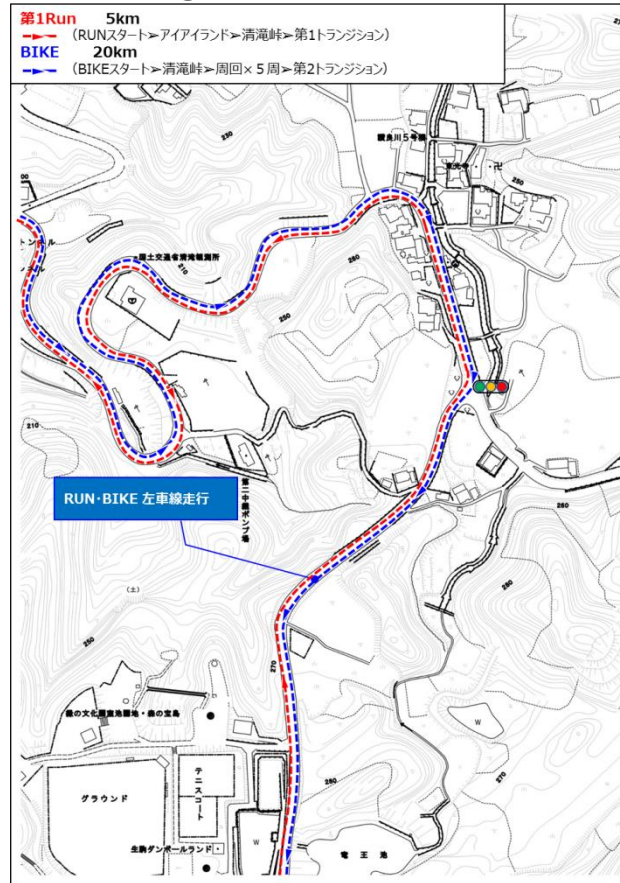


コース詳細図・施設案内図

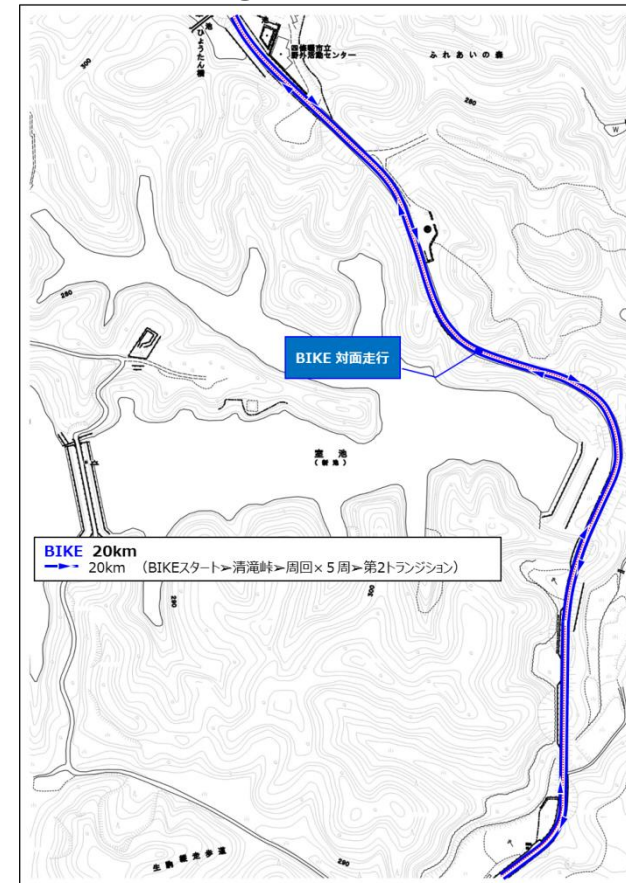
① スタート周辺



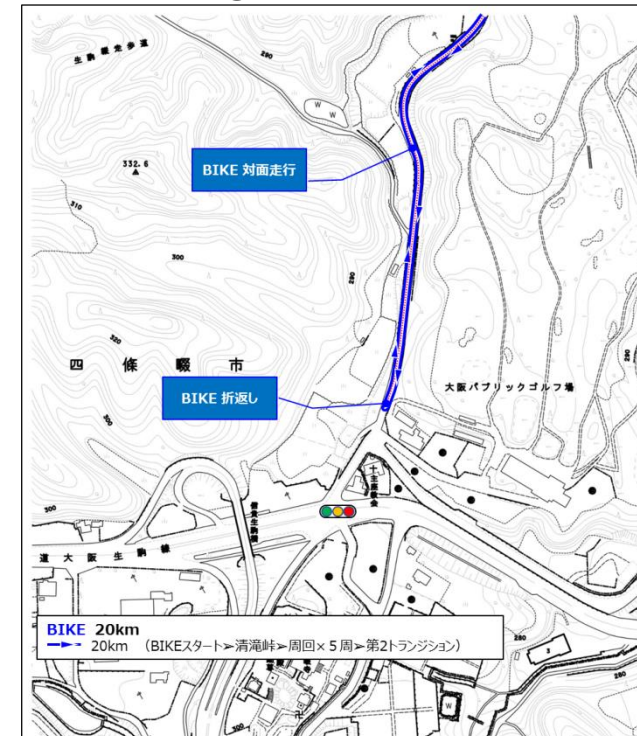
② 清滝峠>清滝峠関門



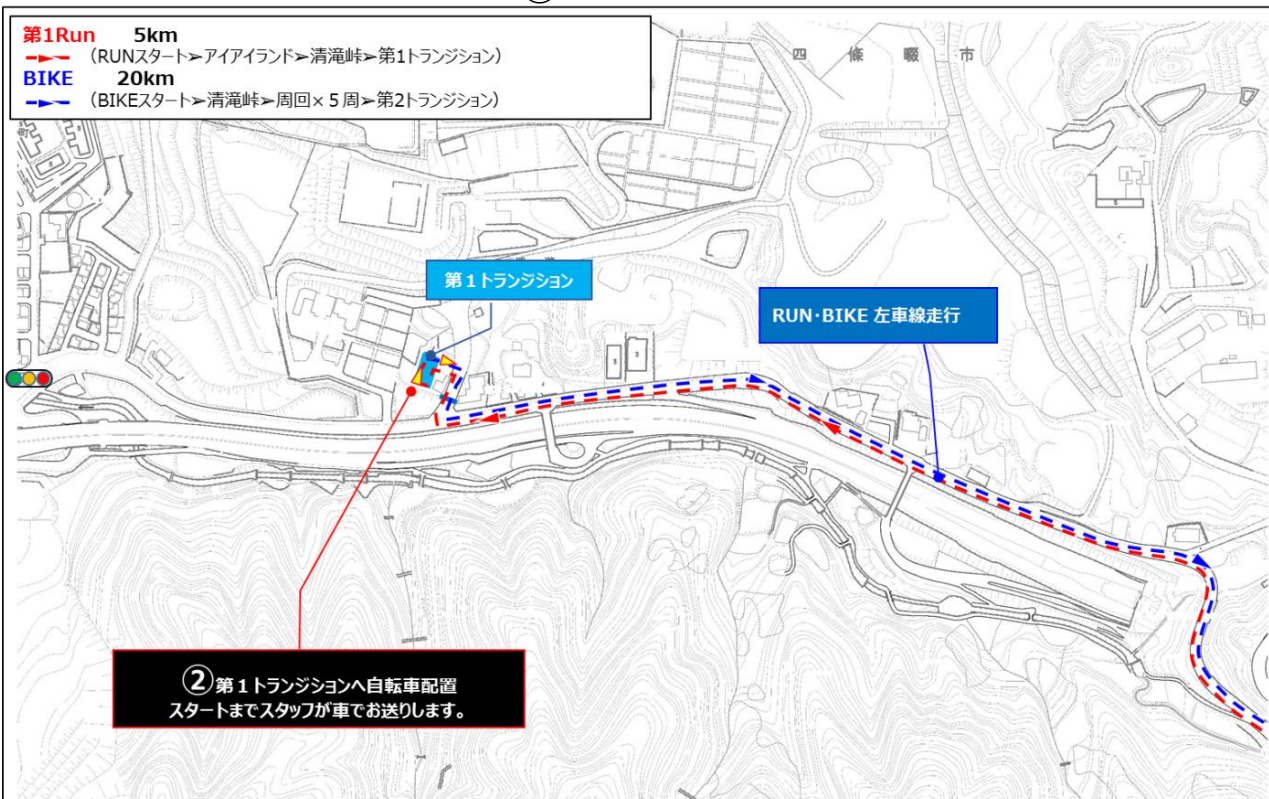
④ バイク周回



⑤ バイク折返し



③ 清滝峠>第1TR



⑥ 第2トランジション>第2ラン周回>ゴール

